

種子島の最南端門倉岬から北に湾曲して、東に竹崎の宇宙センターへと続く海岸一帯が門倉・前之浜自然公園です。西は屋久島を一望でき、紺碧の海に浮かぶ数々の瀬と小島によってつくられる風景は美しく、海と白砂と木々と水田地帯がおりなす四季折々の色彩も豊かで、別名「七色の海岸」ともいわれています。

また門倉岬沖には黒潮が流れ、この一帯には古代よりさまざまなものが流れ着きました。特に、1543 年に異国船が漂着し、日本で初めて鉄砲が伝えられたことは有名です。さらに前之浜には縄文時代の遺跡もあり、歴史ロマンと素晴らしい景観の両者を満喫できる場所となっています。



門倉岬から前之浜を望んだ風景